



たんぽぽ通信



武蔵村山病院 病児保育室「たんぽぽ」

2022年9月

たんぽぽ
通信って？

「たんぽぽ通信」は、病児保育室「たんぽぽ」から、市内の教育・保育施設へ向けて情報を発信していくお便りです。みなさまのお役に立つ情報を提供していきます。

夏に流行した病気



今年の夏、たんぽぽ保育室でお預かりしたお子さまで一番多かった病状は、急性上気道炎（のどや鼻へのウイルスや細菌の感染）です。病状は風邪症状（発熱、鼻水、咳）ですが、こじらせないことが重要です。熱が上がることが多いので、こまめな水分補給を心掛け、お子さまが安静に過ごせるように配慮しました。

熱中症への対策



今年の夏は暑い日が多く、熱中症への対策が欠かせない日々を過ごされたのではないのでしょうか。

たんぽぽ保育室でも熱中症対策を行い、お子さまが安静に過ごせるよう保育を行いました。

たんぽぽ保育室での熱中症対策



- 室温：26～28度
冷房を使用。ただし風によって体温が奪われやすいので、お子さまに直接当たっていないか注意。
- 湿度：60～70%
- 水分補給
発熱時は体から水分が奪われるので、脱水に陥ることが無いよう水分補給を心掛けた。

秋から冬への備え



秋冬に向けて気を付けたい感染症：ノロウイルスによる急性胃腸炎をご紹介します。

- 感染経路：経口感染、接触感染、飛沫感染、食品媒介
- 症状：頻回の嘔吐と下痢により、脱水を引き起こす。発熱も合併することがある。
- 消毒：アルコール消毒では感染は防げない為、次亜塩素酸ナトリウムを用いた消毒で対処。



	0.1%濃度の次亜塩素酸ナトリウム消毒液	0.02%濃度の次亜塩素酸ナトリウム消毒液
使用場所	吐物・便で汚染された場所や衣類の消毒	玩具やドアノブ、手すりの消毒

症状の出はじめが最も感染力が強く、乳幼児のみならず、学童・成人にも多く見られ、再感染もまれではありません。ウイルスが残っていると感染が広がってしまう感染症です。適切な消毒とこまめな手洗い・うがいを敢行し、感染防止に努めましょう。



【ご利用方法】武蔵村山病院 または 武蔵村山市役所ホームページをご覧ください

【お問い合わせ】武蔵村山病院 3C 小児科病棟 042-566-3367（日曜日～土曜日 8：00～18：00）

